

11

[筑波大]

楕円  $C: \frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{9} = 1$  の、直線  $y = mx$  と平行な 2 接線を  $l_1, l_1'$  とし、 $l_1, l_1'$  に直交する  $C$  の 2 接線を  $l_2, l_2'$  とする。

- (1)  $l_1, l_1'$  の方程式を  $m$  を用いて表せ。
- (2)  $l_1$  と  $l_1'$  の距離  $d_1$  および  $l_2$  と  $l_2'$  の距離  $d_2$  をそれぞれ  $m$  を用いて表せ。ただし、平行な 2 直線  $l, l'$  の距離とは、 $l$  上の 1 点と直線  $l'$  の距離である。
- (3)  $(d_1)^2 + (d_2)^2$  は  $m$  によらず一定であることを示せ。
- (4)  $l_1, l_1', l_2, l_2'$  で囲まれる長方形の面積  $S$  を  $d_1$  を用いて表せ。さらに  $m$  が変化するとき、 $S$  の最大値を求めよ。

12

[東京工大]

$a, b$  を正の実数とし、円  $C_1 : (x-a)^2 + y^2 = a^2$  と楕円  $C_2 : x^2 + \frac{y^2}{b^2} = 1$  を考える。

- (1)  $C_1$  が  $C_2$  に内接するための  $a, b$  の条件を求めよ。
- (2)  $b = \frac{1}{\sqrt{3}}$  とし、 $C_1$  が  $C_2$  に内接しているとする。このとき、第 1 象限における  $C_1$  と  $C_2$  の接点の座標  $(p, q)$  を求めよ。
- (3) (2)の条件のもとで、 $x \geq p$  の範囲において、 $C_1$  と  $C_2$  で囲まれた部分の面積を求めよ。

11

[筑波大]

$$(1) C: \frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{9} = 1 \text{ から, } 9x^2 + 16y^2 = 9 \cdot 16 \cdots \cdots \textcircled{1}$$

直線  $y = mx$  に平行な直線を  $y = mx + n \cdots \cdots \textcircled{2}$  とおき, ①に代入すると,

$$9x^2 + 16(mx + n)^2 = 9 \cdot 16$$

$$(9 + 16m^2)x^2 + 32mnx + 16n^2 - 9 \cdot 16 = 0$$

①②が接することより,

$$D/4 = 16^2 m^2 n^2 - (9 + 16m^2)(16n^2 - 9 \cdot 16) = 0$$

$$16m^2 n^2 - (9 + 16m^2)(n^2 - 9) = 0, \quad n^2 - 9 - 16m^2 = 0$$

よって,  $n = \pm \sqrt{16m^2 + 9}$  から,  $l_1, l_1'$  の方程式は,  $y = mx \pm \sqrt{16m^2 + 9}$

$$(2) \text{ 原点と } l_1, l_1' \text{ の距離はともに } \frac{\sqrt{16m^2 + 9}}{\sqrt{m^2 + 1}} \text{ なので, } l_1 \text{ と } l_1' \text{ の距離 } d_1 \text{ は,}$$

$$d_1 = \frac{2\sqrt{16m^2 + 9}}{\sqrt{m^2 + 1}} \cdots \cdots \textcircled{3}$$

また,  $l_2$  と  $l_2'$  の距離  $d_2$  は,  $m \neq 0$  のとき, ③において  $m$  を  $-\frac{1}{m}$  に置き換え,

$$d_2 = \frac{2\sqrt{16\left(-\frac{1}{m}\right)^2 + 9}}{\sqrt{\left(-\frac{1}{m}\right)^2 + 1}} = \frac{2\sqrt{9m^2 + 16}}{\sqrt{m^2 + 1}} \cdots \cdots \textcircled{4}$$

なお,  $m = 0$  のときは  $d_2 = 8$  となるが, このときも④は成立している。

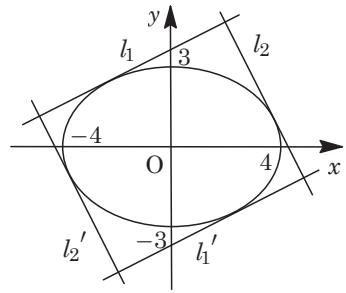
$$(3) (d_1)^2 + (d_2)^2 = \frac{4(16m^2 + 9)}{m^2 + 1} + \frac{4(9m^2 + 16)}{m^2 + 1} = 100$$

$$(4) l_1, l_1', l_2, l_2' \text{ で囲まれる長方形の面積 } S \text{ は, } S = d_1 d_2 = d_1 \sqrt{100 - (d_1)^2}$$

ここで,  $d_1 = t$  とおくと,  $6 \leq t < 8$  となり,

$$S = t\sqrt{100 - t^2} = \sqrt{100t^2 - t^4} = \sqrt{-(t^2 - 50)^2 + 2500}$$

よって,  $36 \leq t^2 < 64$  から,  $t^2 = 50$  のとき  $S$  は最大値  $\sqrt{2500} = 50$  をとる。



## [解説]

楕円の有名問題です。誘導が非常に細かく付いています。

12

[東京工大]

- (1) 円  $C_1 : (x-a)^2 + y^2 = a^2$  上の任意の点を  $(a + a\cos\theta, a\sin\theta)$  とおくと、 $C_1$  が楕円  $C_2 : x^2 + \frac{y^2}{b^2} = 1$  に内接する条件は、ある  $\theta$  において等号が成り立ち、

$$(a + a\cos\theta)^2 + \frac{a^2 \sin^2\theta}{b^2} \leq 1, \quad a^2 b^2 (1 + \cos\theta)^2 + a^2 (1 - \cos^2\theta) \leq b^2 \dots\dots\dots ①$$

①を変形し、 $a^2(b^2 - 1)\cos^2\theta + 2a^2b^2\cos\theta + a^2b^2 + a^2 - b^2 \leq 0$

ここで、 $t = \cos\theta$  とおくと、 $-1 \leq t \leq 1$  において、

$$a^2(b^2 - 1)t^2 + 2a^2b^2t + a^2b^2 + a^2 - b^2 \leq 0 \dots\dots\dots ②$$

ただし、ある  $t$  ( $-1 \leq t \leq 1$ ) で等号が成り立つ。

以下、 $a > 0$ 、 $b > 0$  のもとで、②が成り立つ条件を求める。

まず、 $f(t) = a^2(b^2 - 1)t^2 + 2a^2b^2t + a^2b^2 + a^2 - b^2$  とおき、

(i)  $b > 1$  のとき

$$f(-1) = -b^2 < 0 \text{ となるので、求める条件は、} f(1) = 4a^2b^2 - b^2 = 0$$

$$\text{よって、} (4a^2 - 1)b^2 = 0 \text{ から、} a = \frac{1}{2}$$

(ii)  $b = 1$  のとき

$$f(t) = 2a^2t + 2a^2 - 1 \text{ となり、求める条件は、} f(1) = 4a^2 - 1 = 0$$

$$\text{よって、} a = \frac{1}{2}$$

(iii)  $0 < b < 1$  のとき

$$f(t) = a^2(b^2 - 1)\left(t + \frac{b^2}{b^2 - 1}\right)^2 - \frac{a^2b^4}{b^2 - 1} + a^2b^2 + a^2 - b^2$$

$$\text{ここで、} -\frac{b^2}{b^2 - 1} = \frac{b^2}{1 - b^2} > 0 \text{ に注意して、}$$

(iii-i)  $0 < -\frac{b^2}{b^2 - 1} \leq 1$  ( $0 < b \leq \frac{\sqrt{2}}{2}$ ) のとき

$$\text{求める条件は、} f\left(-\frac{b^2}{b^2 - 1}\right) = -\frac{a^2b^4}{b^2 - 1} + a^2b^2 + a^2 - b^2 = 0 \text{ から、}$$

$$-a^2b^4 + (b^2 - 1)(a^2b^2 + a^2 - b^2) = 0, \quad a^2 + b^4 - b^2 = 0$$

$$\text{よって、} a = \sqrt{b^2 - b^4} = b\sqrt{1 - b^2}$$

(iii-ii)  $-\frac{b^2}{b^2 - 1} > 1$  ( $\frac{\sqrt{2}}{2} < b < 1$ ) のとき

$$\text{求める条件は、} f(1) = 4a^2b^2 - b^2 = 0 \text{ から、} a = \frac{1}{2}$$

(i)~(iii)より、 $C_1$  が  $C_2$  に内接するための条件は、

$$a = b\sqrt{1 - b^2} \quad (0 < b \leq \frac{\sqrt{2}}{2} \text{ のとき}), \quad a = \frac{1}{2} \quad (b > \frac{\sqrt{2}}{2} \text{ のとき})$$

$$(2) \quad b = \frac{1}{\sqrt{3}} = \frac{\sqrt{3}}{3} \text{ のとき, } 0 < b \leq \frac{\sqrt{2}}{2} \text{ を満たすので, } a = \frac{1}{\sqrt{3}} \sqrt{1 - \frac{1}{3}} = \frac{\sqrt{2}}{3}$$

$$\text{このとき, } f(t) = 0 \text{ の重解は, } t = -\frac{b^2}{b^2 - 1} = -\frac{\frac{1}{3}}{\frac{1}{3} - 1} = \frac{1}{2} \text{ となり, } \cos \theta = \frac{1}{2}$$

$$0 < \theta < \pi \text{ より, } \theta = \frac{\pi}{3} \text{ となり, } \sin \theta = \frac{\sqrt{3}}{2}$$

すると, 第 1 象限の接点の座標  $T(p, q)$  は,

$$p = \frac{\sqrt{2}}{3} + \frac{\sqrt{2}}{3} \cdot \frac{1}{2} = \frac{\sqrt{2}}{2}, \quad q = \frac{\sqrt{2}}{3} \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} = \frac{\sqrt{6}}{6}$$

$$(3) \quad (2) \text{ のとき, } C_1 : \left(x - \frac{\sqrt{2}}{3}\right)^2 + y^2 = \frac{2}{9} \text{ となり, 中心}$$

$C\left(\frac{\sqrt{2}}{3}, 0\right)$ , 半径  $\frac{\sqrt{2}}{3}$  の円である。そして, 半径  $CT$

を  $x$  軸の正の向きから測った角は  $\frac{\pi}{3}$  である。

$$\text{また, } C_2 : x^2 + 3y^2 = 1 \text{ となり, } y = \pm \frac{1}{\sqrt{3}} \sqrt{1 - x^2}$$

すると,  $x \geq \frac{\sqrt{2}}{2}$  の範囲において,  $C_1$  と  $C_2$  で囲まれ

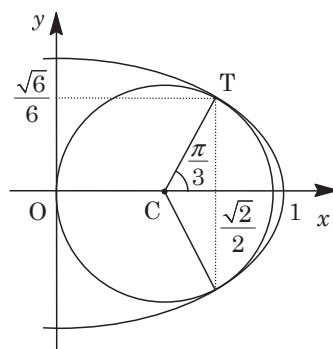
た部分の面積  $S$  は,  $x$  軸についての対称性を考えて,

$$\frac{S}{2} = \int_{\frac{\sqrt{2}}{2}}^1 \frac{1}{\sqrt{3}} \sqrt{1 - x^2} dx - \left\{ \frac{1}{2} \cdot \left(\frac{\sqrt{2}}{3}\right)^2 \cdot \frac{\pi}{3} - \frac{1}{2} \cdot \left(\frac{\sqrt{2}}{2} - \frac{\sqrt{2}}{3}\right) \cdot \frac{\sqrt{6}}{6} \right\}$$

$$= \frac{1}{\sqrt{3}} \left\{ \frac{1}{2} \cdot 1^2 \cdot \frac{\pi}{4} - \frac{1}{2} \cdot \left(\frac{\sqrt{2}}{2}\right)^2 \right\} - \left(\frac{\pi}{27} - \frac{\sqrt{3}}{36}\right)$$

$$= \frac{1}{\sqrt{3}} \left(\frac{\pi}{8} - \frac{1}{4}\right) - \left(\frac{\pi}{27} - \frac{\sqrt{3}}{36}\right) = \left(\frac{\sqrt{3}}{24} - \frac{1}{27}\right)\pi - \frac{\sqrt{3}}{18}$$

よって,  $S = \left(\frac{\sqrt{3}}{12} - \frac{2}{27}\right)\pi - \frac{\sqrt{3}}{9}$  となる。



### [解説]

円をパラメータ表示して, 2 次不等式の処理に帰着させましたが, かなり時間がかかる問題です。なお, 楕円をパラメータ表示した方が, 数式処理は簡単だったようです。後から気づきましたが……。